

〇〇株式会社
ご担当者 様

本資料はサンプル版です

実際に配信されるメールマガジンとは、レイアウトや構成が一部異なる場合があります。

※このメールは過去にお取引や名刺交換をさせていただいた方にも配信しています。

こんにちは。LSIメディエンス 食の安全サポート メールマガ事務局です。
本日は「食の安全サポートメールマガジン2024年12月号①」をお届けいたします。

▶ 今月の特集

従業員の健康が食品安全の基盤です！ ＜腸内細菌検査を活用した食中毒発生防止対策について＞

食品取扱事業において、感染症対策を含む食品の安全性と品質の確保は、消費者や利用者の信頼を得るとともに、健康を守るうえで欠かせない重要なテーマです。今回は、国内の衛生管理に関する最新動向、腸内細菌検査の重要性、検査を活用した食中毒リスク管理の方法についてご紹介します。

▶ 国内における衛生対策の最近の動向

感染症対策の持続的実施



コロナ終息後も、消毒や換気、非接触型サービス等は継続。**利用者の安心を維持するための新標準に。**

衛生基準適用の厳格化



コロナ禍での経験から、行政による衛生基準の適用は厳格化。**定期的な検査や確認は、事業運営において不可欠な要素に。**

利用者の衛生意識の高まり



利用者の安全・衛生に関する意識は大きく向上。**施設の衛生対策や安全基準の徹底が、施設選びの重要な判断材料に。**

POINT：食品取扱事業においても、**感染症対策を含む安全性と品質の確保**は、消費者や利用者の信頼と健康を守るため、今後も重要なテーマとなってきています。

▶衛生対策としての腸内細菌検査の役割

腸内細菌検査とは

ヒトの腸内に存在する**感染性の病原菌の有無を調べる検査**。検査には糞便を用いるため、「**検便検査**」とも呼ばれる。

食品取扱事業者には、**食品の安全性を確保するために必要な措置を講じる責務**があり、腸内細菌検査による従事者の健康管理も、その一環として実施されます。



従事者の健康状態を定期的に把握することで

- 感染者の早期発見により、感染拡大の防止に繋がる
- 食品への二次汚染を防止することができる

POINT：特に**食品や飲料水を直接扱う事業や、感染症の発生リスクの高い事業**では、法令や指針により、従事者の腸内細菌検査の実施が義務又は推奨されています。

▶腸内細菌検査を規定する法令等と対象者



POINT：これら法令等では、腸内細菌検査は、**食中毒の予防や飲料水の汚染防止のための、重要な衛生管理措置**と位置付けられています。

▶腸内細菌検査の概要

検査の概略（PCR法）

被験者の糞便から、特定病原菌のDNAを抽出・増幅し、その有無を判別



主な対象病原菌	特徴	分類
赤痢菌	少量の菌でも発症しやすく、感染力が強い	3 類感染症
サルモネラ属菌	食品を介した感染が多く、幅広い対策が必要	5類感染症
腸チフス・パラチフス	保菌者からの二次感染リスクがあり、予防管理が必須	3 類感染症
腸管出血性大腸菌	重篤な症状を引き起こし、特に厳重な管理が重要	3 類感染症

3 類感染症	人から人への感染リスクがあるため、 就業制限（都道府県知事が必要と認めるとき）等の措置 が取られる
5類感染症	法的な就業制限の措置は無いが、感染が確認された場合は 保健所等に報告が必要

▶腸内細菌検査が食中毒のリスク管理になぜ有効なのか？

- 
 細菌やウイルスなど病原体に感染をしても、症状が現れない状態を**不顕性感染**という
- 
 不顕性感染者が病原体を排泄し、それが**食品や食器に付着することで、食中毒が発生するリスク**が高まる



自覚症状がないため、検査での確認が不可欠

POINT：食中毒の発生リスクを低減させるためには、**定期的な検査を通じて従業員の健康状態を把握**することが重要です。

▶当社腸内細菌検査の概要

検査項目	●赤痢菌、●サルモネラ、●腸チフス、●パラチフス、 ●腸管出血性大腸菌（O157、O111、O026等52種の血清型に対応）
検査法	リアルタイムPCR法（PCR陽性時は培養試験による確認を実施）
報告納期	メール及びWEB報告（検体が午前中到着の場合） PCR陰性時：3営業日 PCR陽性時：培養試験実施の為+1営業日追加 （培養試験でコロニーが認められない場合は、陰性として報告）
付帯サービス	●多言語対応の採取説明書（英語版・中国語版） ●PDF報告書ダウンロード（WEB画面からのダウンロード） ●PDF報告書のメール配信 ●検査結果一覧表の作成（WEB画面からのダウンロード） ●陽性時は陽性報告書の発行、陽性時の電話連絡 ●空容器確認■未提出者リストの発行

当社の営業日は月曜日～土曜日となります（日曜・祝日は営業日カウントはされません）

▶ 当社検査サービス導入のメリット

迅速な対応	検査結果をスピーディーにご報告。 問題が発生した場合もタイムリーな対応が可能です
業務の効率化	多彩な報告形式（メール報告・WEB報告）をご活用いただくことで、 本部と施設間の連携を強化。業務の効率化を実現します
医療機関対応	検査結果が陽性時には、陽性報告書を発行。 医療機関での受診がスムーズに進みます
多言語での説明書	採取キットは英語版や中国語版もご用意。 外国人スタッフの皆様にも安心してお使いいただけます
衛生管理の強化	WEB報告の検索機能により、スタッフの健康状態について詳細な分析ができ、 衛生管理の向上に貢献します

その他詳細につきましては当社までお問い合わせください。

ご質問やご意見がございましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。



[**LSIメディエンスお問い合わせフォーム**](#)

＜ホームページはこちら！＞

[**食の安全サポート | LSIメディエンス \(medience.co.jp\)**](#)

株式会社LSIメディエンス

〒174-0051東京都板橋区小豆沢4-25-11

TEL:03-5994-2271

E-mail : LSIM-FOOD-EIGYOU@nm.medience.co.jp

メールの登録解除 [はこちら](#)から